

## 春の名品展 日本画と工芸を中心に

※都合により内容を変更する場合があります

2020年4月10日(金)- 7月5日(日)

## 展示室1d

春になると梅、桜、藤など花々が次々と咲きます。春は色にあふれ、生にあふれる季節です。

本展では、出品作の荒川豊藏《志野茶碗 銘早春》や《志野筍香合》から早春を、稗田一穂《春野》や川合玉堂《藤》から春の盛りを感じることができます。穏やかな春を過ぎれば、季節は緑鮮やかな夏へと移ります。夏の風物詩、鶴飼の絵を数多く残した川合玉堂の作品から選んだのは20歳の時に描いた《藍川漁火図》。また中津川市出身の前田青邨の水墨による《鶴飼》や、抽象画家である村井正誠が手がけた水墨画には、涼やかなクリスタルガラスを用いた各務鑄三《瓢型花器》などを取り合わせます。作家たちが見つめ表現した春から夏の風物詩を、岐阜県美術館の名品からご紹介します。

## 【日本画】

作家名	生年-没年	作品名	制作年	技法、素材
たけうち せいよう 竹内 植鳳	1864-1942	● さんそんのはな 山村乃花	不祥	絹本着色
かわい きょくどう 川合 玉堂	1873-1957	○ あいかわいしひびす 藍川漁火図	1893	絹本着色
		● はんま 晚鼎	1899頃	絹本着色
		● ようろうず 養老図	1902	絹本着色
		○ うかいす 鶴飼図	1902	絹本着色
		● ふじ 藤	1929	紙本着色
		○ なつふじ 夏富士	1955頃	紙本着色
		● えんとうじょう 烟雲古塔	1924	絹本着色
まえだ せいそん 前田 青邨	1885-1977	● ひこほまでみのみこと 白子穗々手見命	昭和初期	紙本着色淡彩
		で ま 出を待つ	1955	紙本着色
		○ うかい 鶴飼	1956	紙本着色淡彩
		● なす 茄子	不詳	紙本着色淡彩
		○ ゆまさかんじ 沼三題 かいつむり	1940	紙本着色
かわさき しょうこ 川崎 小虎	1886-1977	○ ぬまさかんじ 沼に遊ぶ	1974	紙本着色
		● ほさつ 菩薩	1921	紙本着色淡彩
むらかみ かがく 村上 華岳	1888-1939	はなようぶ 花菖蒲	1972	紙、ポスターカラー
なかがわ とも 中川 とも	1890-1982	● はなざくろ 花柘榴	1938頃	絹本着色
いけだ こうえい 池田 虹影	1892-1956	● いわわなみ 岩と波	1961	紙本着色
かとう えいぞう 加藤 栄三	1906-1972	○ まい 舞	1970	紙本着色
		○ むだい 無題	1970年代	紙本着色
		● はるの 春野	1976	紙本着色
ひえだ かずほ 稗田 一穂	1920-	● ふち 淵	2013	紙本着色
つかや ねいいち 土屋 祥一	1946-	● み 視耳・聞ヶ・言ウ	2015	紙本着色
はせがわ よしひさ 長谷川 肇久	1964-			

## 【工芸】

作家名	生年-没年	作品名	制作年	技法、素材
ごだい かとう こうべえ 五代 加藤 幸兵衛	1893-1982	きんらんで こ す そうか え みずきし 金襷手吳須茶碗絵水指	1975	金襷出手吳須、陶器
あらかわ とぞう 荒川 豊藏	1894-1985	● しのけのこうとう 志野筍香合	1973	志野、陶器
		● しのばんじゆうごう 志野牡丹香合	1954頃	志野、陶器
		● しのきこごう 志野菊香合	1954	志野、陶器
		● しのちわん めいそうしゅん 志野茶碗 銘早春	1978-79	志野、陶器
		きせきはない 黄瀬戸花入 銘露隠	1976	黄瀬戸、陶器
		● しのちわん めいとうよう 志野茶碗 銘望洋	1977	志野、陶器
		○ 水指	1973	宙吹き、色ガラス
いわた とうしち 岩田 藤七	1893-1980	○ 貝	1976	宙吹き、色ガラス
		かぎりさら めい 飾皿 銘祈り	1929	宙吹き、クリスタルガラス、グラヴュール
		○ なつめ 棗	1971	宙吹き、クリスタルガラス、カット
		● か き めいしゅんよう 花器 銘春陽	1972	宙吹き、クリスタルガラス、グラヴュール
		○ さきんか き 笛文化器	1972	宙吹き、クリスタルガラス、グラヴュール
		○ 水指	1976	宙吹き、クリスタルガラス、気泡封入
		● ひさかたかき 瓢型花器	1983	宙吹き、リスタルガラス、カット
やまだ てつ 山田 誠	1898-1971	○ 斧皮蓋釉飾皿「花」	1963-65頃	玳皮蓋釉、陶器
		しろけしょうし ちんづぼ 白化粧詩文壺	1961頃	白化粧、陶器
こやま ふじお 小山 富士夫	1900-1975	まだらからみすさし 斑唐津水指	1964頃	斑唐津、陶器
つかもと かじ 塚本 快示	1912-1990	* はいちょうくもんおおざら 白磁鳥刻文大皿	1978	白磁、磁器
むねひりりそく 宗廣 力三	1914-1989	しょきじよつむぎきれい 初期郡上絞裂地	1955-70頃	紬、絹、絹
かとう たくお 加藤 朝夫	1917-2005	さんさいか き めいとうよう 三彩葵器 銘爽容	1990	三彩、陶器
とよばせ せいや 豊場 健也	1942-	せよぐちわん 瀬戸黒茶碗	2003	瀬戸黒、陶器